

JENESYS2016 招へいプログラムの記録

(対象国：ASEAN 10 カ国、東ティモール及びインド、テーマ：経済（第 5 陣）)

1. プログラム概要

ASEAN10 カ国及びインド、東ティモールより国際ビジネスに関心をもつ大学生・大学院生及び社会人ら 260 名が、12 月 12 日～12 月 20 日の 8 泊 9 日の日程で来日し、経済（中小企業）をテーマとしたプログラムに参加しました。一行は、都内で日本と ASEAN10 カ国及びインド、東ティモールとの経済関係及び今後の展望についての講義を聴講し、その後、グループに分かれて宮城県、三重県、大阪府、滋賀県、京都府を訪問し、海外展開を進める中堅・中小企業の訪問や視察を実施しました。一行は、プログラム中、日本のものづくりの姿勢、製品と農産品に強い関心を示し、各々の関心事項や体験について SNS を通じて対外発信を行いました。また、帰国前の報告会では、訪日経験を活かした帰国後のアクション・プラン（活動計画）についてグループ毎に発表しました。

【参加国・人数】

260 名（インド 22 名、インドネシア 20 名、カンボジア 21 名、シンガポール 21 名、タイ 21 名、東ティモール 21 名、フィリピン 22 名、ブルネイ 16 名、ベトナム 22 名、マレーシア 20 名、ミャンマー 25 名、ラオス 29 名 ※50 音順）

【訪問地】

東京都（全員）、宮城県（86 名）、三重県（91 名）、大阪府、滋賀県、京都府（83 名）

2. 日程

12 月 11 日（日）、12 日（月） 成田／羽田国際空港より入国

12 月 12 日（月） 【来日オリエンテーション】

12 月 13 日（火） 【日本理解講義/基調講演】日本アセアンセンター

【歴史的建造物視察】江戸東京博物館

12 月 14 日（水）～ 12 月 18 日（日）9 グループに分かれ、各地方を訪問

（1）グループ A/B/C：宮城県

全体：

【地域概要講義】 JA みどりの

グループ A：

【学校交流】東北大学

【地域産業・企業視察①・意見交換】株式会社日立ソリューションズ東日本（産学連携）

【地域産業・企業視察②・意見交換】株式会社プロスパイン（非接触動力伝達装置・金型製造・産学連携）

【文化体験】茶道体験、鳴子こけし絵付け体験

グループ B/C :

- 【地域産業・企業視察①・意見交換】あ・ら・伊達な道の駅（産学連携）
- 【地域産業・企業視察②・意見交換】有限会社千田清掃（リサイクル業・産学連携）
- 【地域産業・企業視察③・意見交換】みやぎ復興パーク（産学連携機関）
- 【文化体験】茶道体験、和太鼓体験

全体 :

- 【ホームステイ】
- 【ワークショップ】

(2) グループ D/E/F/G : 三重県

- 【地方自治体講義】 三重県庁
- 【経済関連講義】 株式会社百五総合研究所
- 【経済交流会】
- 【地域産業・企業視察①】 辻製油株式会社（食用油脂製品）
- 【ワークショップ】

グループ D/E :

- 【文化体験】 三重県総合博物館「忍者ってなんじゃ」
- 【地域産業・企業視察①・意見交換】 万協製薬株式会社（製薬）
- 【地域産業・企業視察②・意見交換】 株式会社伊藤製作所（金型・精密プレス加工業）
- 【ホームステイ】
- 【ワークショップ】

グループ F/G:

- 【地域産業・企業視察①・意見交換】 株式会社伊藤製作所（金型・精密プレス加工）
- 【歴史的建造物視察】 高田総本山 専修寺、伊勢神宮
- 【文化体験】 日本旅館体験 鳥羽市畔蛸地区
- 【文化体験】 西明寺 抹茶体験
- 【地域産業・企業視察】 ミキモト真珠島（観光事業）
- 【地元交流会】 鳥羽市畔蛸地区
- 【ワークショップ】

(3) グループ H/I : 大阪府、滋賀県、京都府

- 【経済関連講義】 近畿経済産業局
- 【地域産業・企業視察①・意見交換】 大阪ガス株式会社 泉北製造所・ガス科学館
- 【地域産業・企業視察②・意見交換】 岩谷産業株式会社
- 【経済関連施設視察】 関西電力株式会社
- 【歴史的建造物視察】 大阪城

【環境関連施設視察】 あいとうエコプラザ菜の花館

【地域住民・関係者との交流(昼食)会】

【地域住民・企業関係者との交流会】 NPO 法人愛のまちエコ倶楽部

【歴史的建造物視察】 平安神宮、神苑

【ワークショップ】

12 月 19 日（月）東京へ移動

【報告会】（訪日成果・帰国後の活動計画発表）

12 月 20 日（火）成田／羽田国際空港より出国

3. プログラム記録写真 共通（都内）

	
12/13 【日本理解講義／基調講演】	12/19 【報告会】
12/13 【Lecture on Japan Culture / Key Note Lecture】	12/19 【Reporting Session】

グループA/B/C:宮城県

	
12/14【地域概要講義】JA みどりの	12/15【地域産業・企業視察①、意見交換】 有限会社千田清掃（リサイクル業・産学連携）
12/14【Lecture on Outline of the Region】 JA Midorino	12/15【Observation of Regional Industry/Company1 and Opinion Exchange】Chida Clean Corporation (recycling business, industry-academia collaboration)
	
12/15【地域産業・企業視察①、意見交換】 あ・ら・伊達な道の駅（産学連携）	12/16【地域産業・企業視察③、意見交換】 みやぎ復興パーク(産学連携機関)
12/15【Observation of Regional Industry/Company and Opinion Exchange】Ala Date Michinoeki (road station) (industry-academia collaboration)	12/16【Observation of Regional Industry/Company3 and Opinion Exchange】Miyagi Fukko Park (industry-academia collaboration)

	
12/16 【文化体験】 和太鼓体験	12/17 【ホームステイ】
12/16 【Cultural Experience】 Japanese drum	12/17 【Homestay】

グループ D/E/F/G:三重県

	
12/14 【地域概要講義】 三重県庁	12/16 【地域産業・海外進出企業視察②】 辻製油株式会社（食用油脂製品）
【Lecture on Outline of the Region】 Mie Prefectural Government	【Observation of Regional Industry1】 Tsuji Oil Mills Co. Ltd. (Vegetable cooking Oil Industry)
	
12/16 【歴史的建造物視察】 伊勢神宮	12/17 【地域産業・企業視察③】 ミキモト真珠島（観光事業）
【Observation of Historical Landmark】 Ise Shrine	【Observation of Regional Industry 3】 Mikimoto Pearl Island

	
12/18 【地元交流会】	12/18 【ワークショップ】
【Exchange with Local People】	【Workshop】

グループH/I：大阪府、滋賀県、京都府

	
12/14 【経済関連講義】 近畿経済産業局講義	12/15 【地域産業・企業視察①・意見交換】 大阪ガス株式会社泉北製作所・ガス科学館
12/14 【Lecture on Energy field】 Kansai Bureau of Economy, Trade and Industry (METI) Japan	12/15 【Observation of Energy-related Industry】 The Senboku LNG Terminal of Osaka Gas Co., LTD
	
12/15 【地域産業・企業視察②・意見交換】 岩谷産業株式会社イワタニ水素ステーション	12/16 【経済関連施設視察】 関西電力株式 会社 堺港発電所・堺太陽光発電所

ン 関西空港	
12/15【Observation of Energy-related Industry】 Iwatani Hydrogen Refueling Station at Kansai International Airport	12/16 【Observation of Energy-related Industry】 Sakaiko Power Station, The Kansai Electric Power, Co., Inc
	
12/16 【歴史的建造物視察】 大阪城	12/17 【環境関連施設視察】 あいとうエコプラザ菜の花館
12/16 【Observation of Historical Landmark】 Osaka Castle	12/17 【Observation of Regional Environment-related facility】 Aito Eco Plaza Nanohana-kan

4. 参加者の感想（抜粋）

◆ シンガポール 学生

講義は洞察にあふれており、日本が災害から復興した理由を理解できました。BDFオイル工場に関しては特に印象に残りました。環境に優しいシステムであると思います。他の国も地球温暖化防止の為に学ぶべき内容であると思います。

ホームステイは、日本の家庭を知る上で、素晴らしい体験となりました。日本の美味しい食事・日常を垣間見ることが出来ました。日本人はとても親切で、私たちを受け入れて歓迎してくれていると実感することができました。

農業・エネルギー・道の駅などの会社訪問は新しい経験であり日本の中小企業が果たす役割を理解できました。日本の中小企業がその能力を他国において活用すれば日本経済はさらに発展すると思います。日本が積極的に持てる能力を発揮することを望みます。

◆ フィリピン 社会人

すごい・すばらしい経験！！

講義はうまく構成され、よく考えられており、適切なものでした。私は帰国してから同僚や家族、学生達などと共有できる基本的、実践的な内容を含む多くのことを学びました。特に私たちが訪れたJAみどりの、道の駅、千田清掃、そして東北大学と連携事業を行っているソニー（みやぎ復興パーク）などの会社・組合は、大変印象的でした。これらの企

業・団体はそれぞれ強みを持ち、また弱点を改善し続けています。私企業－自治体・政府機関－産業界－大学間の強い連携が効果的に機能しており、人々はそれを活用し利益を得ている事がわかりました。

ホームステイは驚くべき経験でした。私たちはすばらしい家族と出会い、言葉での意思疎通には大きな問題があったものの、心で感じ、理解するよう努力しました。私たちの家族はとても優しく、多忙な中、私たちと貴重な時間を共有してくれました。日本人の性質、マナーはすばらしいですが、特に礼儀正しい振舞いによる、おもてなしは一流です。家族の方たちにとても歓迎され受け入れていただいたと感じました。

◆ミャンマー 大学生

この JENESYS2016 プログラムを通じ、多くの知識と経験を学びました。歴史的遺産と独自の文化に関して、すべての訪日団参加者が日本について更に興味をもつことと思います。また日本の生活様式や文化についても学び興味を持ちました。日本の多くの工場では化石燃料の代わりに再生可能エネルギーを利用していることもわかりました。それにより公害の原因となる二酸化炭素の排出を削減できます。私の国ミャンマーでは再生可能エネルギーはまだ広く使われてはいません。ですから私の得た知識を自国の国民と共有します。将来的には再生可能エネルギーはもっと広く使われると思います。

専修寺を訪ねた時には日本人の人たちと交流しました。彼らは私たちに寺について忍耐強く説明してくれました。また、日本は先進工業国なので日本企業がミャンマーに進出して投資をしてほしいです。

5. 受入れ側の感想

◆ 受け入れ企業関係者

各国訪日団の若者は、想像以上に素晴らしく、熱気に溢れており、語学力に優れていました。工場見学では、鋭い見方をしており、突っ込んだ質問も多数あり、驚きました。サプライズの社長の手品では、若者の盛り上がりがとても凄かったです。

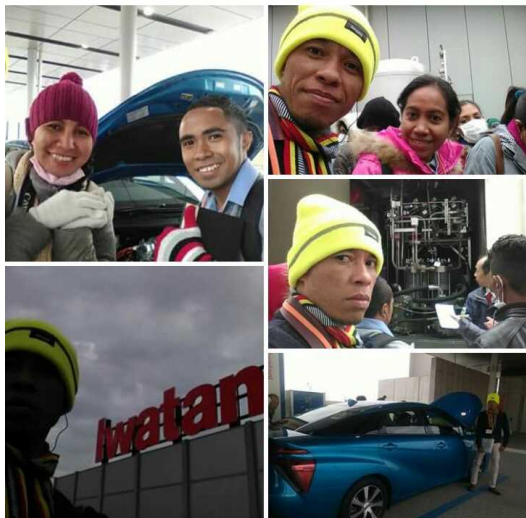
◆ 受け入れ企業関係者

弊社は、年間数十件のベンチマークの受け入れをしております。そのほとんどが、日本国内、もしくは海外の企業経営者、または経営幹部がほとんどとなります。一部、地域の学生の受け入れもしておりますが、今回の訪日団の皆さまの弊社の取り組みや経営理念等への関心度がとても高いことに驚きがありました。文化や風習など違う点もありますが、自国へ学びを持ち帰ろうという意欲や向上心が、こちらにとっても、よい刺激となりました。

◆ ホストファミリー

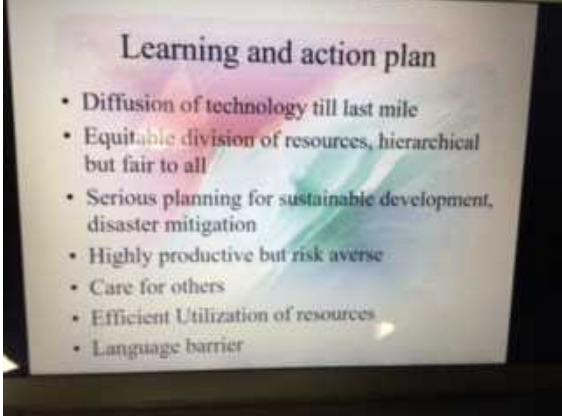
ブルネイという国を全くと言っていいほど知らなかったが今回の出会いを通じて夫婦ともども大変興味を持つことができました。我が家を訪れた青年二人は、とても礼儀正しく、何に対しても興味を持ち、日本のこと、私たちのこと、三重のことを学ぼうとする姿が多く見受けられました。日本のテクノロジーの紹介として、リニア鉄道間に連れて行きたくさんの鉄道に感心していました。訪問した季節が12月ということもあり、とても寒かったと思いますが、普段から熱いブルネイの方々には新鮮な体験だったと思っています。日本からもアジア諸国に向けて同じようなプログラムが存在するのであれば、ぜひ我が子にも同じ体験を若いうちにさせてあげたいと心から思いました。戦争をなくすという意味でも他の国の方々の事、生活を知るのはとても良いことだと思いました。

6. 参加者の対外発信

Darren Zamudioさんが写真2件を追加しました — 場所: Sendai 光のページェント 12月18日 17:59 · 宮城県仙台市 · 基 Iroiro o-sewa ni narimashita, Sugawara family. Minasan no koto wa wasuremasen. #JENESYS2016 #JICE #PHILIPPINES 	Mentari Puteri Muliawan ▸ Jenesys 2016 Economics 5th batch - Indonesia & Malaysia 10時間前 · 基 Who says that a museum visit must be boring? Edo Tokyo Museum surely gave us a lot of new insights on Tokyo's past and present, all wrapped in a new kind of fun 🍡 #JENESYS2016 #JICE #Indonesia  3人 いいね! コメントする シェア
ホームステイ Iroiro o-sewa ni narimashita, Sugawara family. Minasan no kotow a wasuremasen. (Facebook)	江戸東京博物館での写真 「博物館が退屈なんて誰が言ったの？」楽しい展示を見て、東京の過去と今について、いろいろ知ることができました。(Facebook)
Thank you for taking care of us. I'll never forget you. (Facebook)	Who says that a museum visit must be boring? Edo Tokyo Museum surely gave us a lot of new insights on Tokyo's past and present, all wrapped in a new kind of fun. (Facebook)
Maubere Aileba Baptista menambahkan 5 foto baru — ... 📍 公益財団法人岩谷直治記念財団. 15 Des pukul 19.08 · 基  Valdez Jevallon dan 33 lain	Naing Lin Htet with Nang Po Po Myint and Soeyu May. Just now · 基 #JENESYS2016(5th Batch) #JICE #MYANMAR Naw Thiri Htet added 26 new photos — at Shinjuku Washington Hotel, Tokyo (新宿ワシントンホテル). Dec 13 at 7:27pm · 基 2nd day memo -Lecture on understanding Japan by ASEAN-Japan -Study the Edo-Tokyo Museum #JENESYS2016(5th Batch)  +22
岩谷水素ステーション関空国際空港についての発信 位置情報付き (Facebook)	日本アセアンセンターで講義、東京の街 (Facebook)

Checked in Iwatani Hydrogen station Kansai International airport. (Facebook)	Lecture on Understanding Japan by ASEAN-Japan (Facebook)
--	--

7. 報告会での帰国後のアクション・プラン発表

	
【A グループ】 先端技術、システマチックな日本社会、災害軽減対策、日本人の特徴、言語障壁など、各種学習した内容を、複数の手法を用いて情報発信するとともに、学習した内容をもとに日本人・日本企業との連携を実現する。	【B グループ】 より多くの若者や一般人が日本に対する興味を深めるきっかけとなるよう、1) JENESYS で出来たネットワーク（同窓会）の維持・発展のためのプロモーション活動（今回の訪日団の友人や知り合いに向け主に SNS 発信）、2) 教育現場/在学生に向けた展示・ポスター、イベントを通じた異文化理解体験（例：茶道体験）、3) 各国で JENESYS チームを再結成し、より多くの青年層・一般に向けたユースフォーラム（日本関連展示やブースによる「ジャパン・フェス」の実施）の、3つの軸を実現する。
【Group A】 Using different methods, participants will disseminate information on cutting-edge technologies, systematic society of Japan, policies on disaster mitigation, characteristics of Japanese people, language barrier and other findings gained in Japan. Simultaneously, based on such findings, we try to realize collaboration with Japanese people and industries.	【Group B】 Participants are planning to carry out: a) JENESYS2016 program promotional activities by JENESYS alumni mainly through SNS targeting friends/colleagues and general public b) talk and poster sessions and hands-on experience of Japan essences (e.g. Tea ceremony) targeting students in education , and c) a 2-3 day-long Youth Forum/Japan

	Festival in each country, which will serve as a platform for young people and general visitors to come in (deeper) contact with/get hands on experiences of Japanese culture, life and people through lectures, booths, exhibits, etc.,.
 • Short-term action: • SNS • Youth programs • Long-term actions: • Business partnerships • Reports to significant bodies • New youth movement • Implementing ideas within Bruneian values Future Plans	 Action Plan - Malaysia WAKAT: Civilization enhancement WHY?: To be more efficient & productive HOW?: Immediately WAKAT: Ourselves TO WHOM?: Family & subordinates WHY?: Time discipline, Duty/roster HOW?: Ward system WAKAT: Sustainable future WHY?: One month after return to home country HOW?: Ourselves TO WHOM?: Family & subordinates WHY?: 3R: Reduce, Reuse, Recycle HOW?: Segregation of waste, saving water & energy usage WAKAT: Educate through daily practice of signage instruction WHY?: Educate through daily practice of signage instruction WAKAT: Signage system WHY?: Educate through daily practice of signage instruction JENESYS 2016 September - Batch 2 12 - 20 December 2016
【D グループ】 ・短期的アクションプラン – ①SNS を利用。②若者向けのプログラムを考える。 ・長期的アクションプラン – ①日本の中小企業との連携を構築する。②関係団体、機関へ報告、働きかけ。③新しい若者向けの運動を始動させる。④ブルネイ人の価値観に基づきその範囲内で、それぞれのアイディアを実行に移す。	【H グループ】 『自己実現』アクションプラン 時間管理、グリーンライフスタイル＆マナー より効率的・生産的な暮らしのために、時間管理を取り入れる。 持続可能な未来のために、グリーンライフスタイルを導入する。 社会のより一層の発展のために、マナーの向上を目指す。
【Group D】 • Short-term action – • SNS • Youth programs • Long-term actions - ① Business partnerships ②Reports to significant bodies ③New youth movement ④Implementing ideas within Bruneian values	【Group H】 “Self Realization” Action Plan Time Management, Green Lifestyle & Manner. Time management is to be adopted for more efficient & productive life Green lifestyle is to be adopted for sustainable future. Manner is to be improved for civilization enhancement.